

自殺者金融

羽黒アキ

平成二九年三月一四日

あらすじ

少し未来のお話。不景気が続き自殺が死亡原因のトップを争う社会。一方医療は発達し、臓器移植は成功率が100%に迫っていた。

そんな時代であるがために、主人公もまた、自殺を図ろうとする。そして、それを止める男。男は主人公にある提案を持ちかけるが……。

登場人物

客 本作の主人公。原作でのキャラ名は「男」。自殺志願者。自殺しようとしたところを呼び止められる。女性の演者さんも可。その場合は口調変更も可。

営業 貸金業者の営業。三つ揃えスーツにソフト帽というクラシカルな出で立ち。主人公を呼び止め、融資を持ちかける。

利用規定

<https://null.0am.jp/script.php> を参照。

また、——居ないとは思いますが——

有償案件、営利活動・宣伝活動の一環に用いられる
場合は必ず事前にご相談ください。

作者連絡先

Skype: gioseffo

Discord: ムキ#5530

LINE: ex.parrot

Twitter: @Aki_HAGURO

メール: aki.haguro@gmail.com

だいたい掲載順に気づきやすいです。

1 屋上

夕刻、ビルの屋上。主人公が佇んでいる。

客（飛び降りようとしつつ）さあて……。

営業 まあお待ちを。

客 何だオッサン

営業 当社のビルで何をなさろうと……いや、愚問^{ぐもん}でしたね。

客 わかってんなら良いだろう。迷惑かけるのはこれっきりだからよ。

営業 良くはありません。貴方の屍^{しかたい}体を撤去するのにくら掛かると思ってるんですか。まあ、どうせ死ぬ気なら、急がねばならぬ理由も無いでしょう。私で良ければ貴方の話し相手になりたいのですが、どうでしょう？ 死にたい理由でもお話いただければと。

客 話し相手だったってなあ……。話してどうにかなるものかよ。

営業 それは話してみたらでなければ分からないではありませんか。

間。

営業 なるほど、就職活動に失敗して、それで死のうと？それでいいんですか？本当はやりた

い事が在^あったんじゃないんですか？

客 そりゃあ、まあ、な。でも、雇ってくれるところがなきや無意味さ。

営業 では、貴方が事業を興^{おこ}すというのはどうでしょう？

客 何言ってんだオッサン。そんな金が在^あったらこんな所でこんなことしちやあいねえよ。金

もない、金になるような財産も無いからこうやってんじやねえか。

営業 何をおっしゃる。財産なら立派なものをお持ちじゃありませんか。

客 ハア？

営業 そのお体ですよ、今貴方がまさにゴミにしようとしていた。

ご存知ですか？今この国での死亡率第1位は何か。そう、自殺です。21世紀初頭まで

1位は癌^{がん}だったそうですが、なにぶん今は不景気ですからねえ。では第2位はと申します

と、まあ病死の類^{たぐい}なのですが、これが臓器移植によってかなりの割合の人が助かるそう

ですよ。

なんともまあ理不尽な世界で御座いましょう！生きたいと思ひながらにお体の具合が悪く死なざるを得ない方もいれば、貴方のように健康な肉体をお持ちでありながら死のうとなさる方もいらっしゃる。いえ、それが悪^{あく}であるとは申しておりません、貴方様には貴方様のご事情があるのでしょう。ですが、先程申し上げたことを今一度お考えいただきました

く御座います。そんなに綺麗なお体をお持ちでありながら、それをゴミクズのように撒き散らすのは如何なものかと。

客　じゃあ何かオッサン、どうせ死ぬなら臓器を寄越せと、そう言いたいわけ？

営業　もちろんタダとは申しません。貴方様のお体を担保に、ご融資いたします。貴方はそれで事業を興おこせばいい。やりたいことをやればいい。死ぬのは、それが失敗してからでも遅くないでしょう？もちろん、ご融資した分をお返しただけければ、私どもも死ねとは申しません。さあ、どうでしょう？もしご了承頂けるのでしたら、階かい下にて健康診断などを行います。ご融資可能な金額を提示いたしますが。

2 オフィスにて

営業　健康診断お疲れ様でした。それでは具体的なお話に移らせていただきます。

客　あ、ああ……。

営業　あなたの肝臓の1/3と、肺と腎臓を片方ずつ、これを担保に300万円ほどのご融資が可能です。如何いかです？これを資本にやりたいことをなさってみては。

客　そうだな、ひとつやってみるか。

営業　それから重要事項の説明ですが、あなた様のお体の時価額について……

客 いいよ、どうせ死んだ身だ。サインするから契約書貸してくれ。

営業 本当によろしいのですか？

客 いいっていいって。

営業 左様さようでございますか。でしたらこちらにご署名と、捺印欄なついいらんは拇印ぼいんで結構です。

客 あいよ。

営業 それから、事業を興されるということですので、返済期間中、サービスで秘書をおつけいたしましょう。

3 数ヶ月後、同じオフィスにて

営業 ご融資額の増額ですか。

客 ああ、もう少しというところで赤字だったんだ。なんとかしないと。

営業 左様さようでございますか。それでしたら片方の眼球と肝臓のもう1/3、それから胃の半分を担保に、もう300万ということで如何いかでしょうか。

客 助かるよ。

営業 いえいえ、私共はこれが商売ですので。しかし、返済だけはお忘れなく。

7 客 そうだな……。

4 更に数ヶ月後、同じオフィスにて

営業 その後如何いかでしょうか、社長さん。

客 軌道に乗ってきたが今一步というところかな。それで、相談なのだが……
営業 ご融資額の増額ですか。

客 そうなんだ。来年度は黒字に持っていけそうなんだ。たぶん送り込んでくれた秘書から色々聞いてるだろう？

営業 ええ、聞き及んでおります。左様さようですか……そうになると、いよいよ心臓を担保にする形になります……本当によろしいのですか？

客 背に腹は代えられないさ。それに、返すアテは十分にあるから怖くもない。
営業 ……本当によろしいのですね。

5 その翌日、客が興した会社

営業 社長さん。昨日ぶりでございます。

客 どうしたんだ？書類に不備でも？

営業 いえ、書類に不備はございません。残念ながら……。

客 何が残念なんだ。

営業 いえ、誠にお気の毒ではございますが……

客 何が気の毒なんだ。

営業 昨日、書類の不備もなく無事に貴方様に貸付かしつけが成立いたしました。そして本日午前0時に、超えてしまったのですよ。

客 何が、何を。

営業 元本がんぽんと利息が、あなた様のお体の時価額を。

客 なんだと!?

営業 お客様は会社を興されて以来、お酒を飲まれるようになった。葉巻もやられるようになった。いけませんでした。どちらもお体全体の時価額を大きく下げてしまいます。

客 体の時価額だと!?

営業 契約時にご説明する重要事項の一つでございます。お客様のお体全体の時価額というものが計算されておりまして、我々が損をしないよう、時価額を貸付高かしつけだかが上回った時点で、強制的に担保を頂けるようになっていいます。また、それは予め取り決めた担保に限らず、お体全体をいただくことになります。

9 客 どういうことだ、まるでわけがわからない。

10 営業

どうせ元が自殺者ですから、債権回収のために殺してもかまわないことですか。

客

無茶苦茶だ!?

営業

それが現代なのでございます。本日午前0時をもちまして、貴方様は法律上死んだことになっており、同時に肉体の所有権は当社に移ったのです。それでは、参りましょうか。なに、我々も鬼ではございません。きちんと麻酔をかけた上で、眠っている間に終わらせて差し上げます。

客

やめろ……。こんな……。希望だけ見せておいて……。だったらあの時死なせておいてくれたほうが……

営業

それが私共の商売ですので。来世というものがあるかは存じませんが、またのご利用をお待ちしております。

終劇

あとがき

この本は、以前、mixiにて違うペンネームで公開していた同名小説の「Case:1」が原作です。登場人物は原作ではどちらも男性。そのため、口調が男性口調となっております。

当時あれでしょうね。自殺願望でもあったんですかね。当時に限らず私が書いた作品は、主人公が幸せにならないことが多いです。というか、コメディ以外だとたいい後味の悪い死に方します。私の願望なんでしょうかね。

最後になりましたが、この本に対する誤字脱字、読みにくい、つまらない等のご指摘は、左記にお願いします。

Skype: gioseffo

Discord: アキ#5530

LINE: ex.parrot

Twitter: @Aki_HAGURO

メール: aki.haguro@gmail.com

だいたい掲載順に気づきやすいです。